

授業科目 衛生学・公衆衛生学

【担当教員名】 杉崎 弘周		対象学年	1	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○			
【概要・一般目標：G10】 人々の健康を保持増進するための取り組みについて個人と社会の視点から学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 衛生・公衆衛生の意義と目的について説明することができる。 2. 病気とその予防法について説明することができる。 3. 様々な保健活動についてその取り組みの内容を説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	衛生学・公衆衛生学の概論			1	
2	衛生学・公衆衛生学の考え方			1	
3	保健統計			1	
4	疫学			1	
5	疾病予防と健康管理			2	
6	主な疾病の予防			2	
7	環境保健（1）			2	
8	環境保健（2）			2	
9	地域保健と保健行政			3	
10	母子保健			3	
11	学校保健			3	
12	産業保健			3	
13	老人保健・福祉			3	
14	精神保健			3	
15	国際保健			3	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、レポート課題・試験の成績によって総合的に行う。			【履修上の留意点】 教職課程の履修者は注意してください。この授業科目では、後に続く「学校保健」「保健体育科教育法Ⅱ」の基礎を学びます。		